

「土砂災害に関するアンケート」実施結果

e-モニターの皆さんにご参加いただき「土砂災害に関するアンケート」を実施しました。

アンケートにご協力いただきましたe-モニターの皆さんにお礼を申し上げますとともに、アンケートの実施結果を下記のとおり報告します。

なお、アンケートの内容及び回答集計については、e-モニターのホームページ(下記リンク先)をご覧ください。

<http://www.e-kocho.pref.mie.jp/monitor/index.html?a=top;result&id=148>

アンケート概要

○アンケート実施期間

平成 25 年 7 月 23 日(火)から平成 25 年 8 月 12 日(月)まで

○意見募集の結果

対象者数 1,197 名

回答者数 841 名

回答率 70.3%

○回答者属性

性別 男性 467 名 女性 374 名

年代別

20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代
82 名	162 名	216 名	191 名	147 名	43 名
9.8%	19.3%	25.7%	22.7%	17.5%	5.1%

地域別

北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
404 名	249 名	98 名	70 名	20 名
48.0%	29.6%	11.7%	8.3%	2.4%

* 北勢: 四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡
中勢: 津市、松阪市、多気郡 伊勢志摩: 伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡
伊賀: 名張市、伊賀市 東紀州: 尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

アンケート結果の表示方法

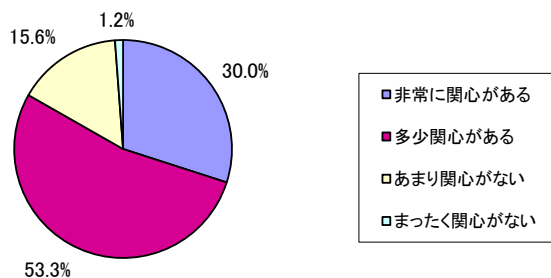
・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。

・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかとの見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。

アンケート結果

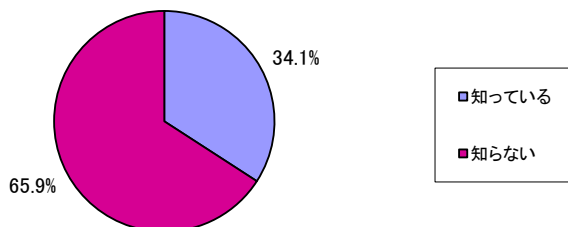
Q1 「土石流」、「がけ崩れ」、「地すべり」などの土砂災害に関心がありますか。

「多少関心がある」53.3%が最も多く、続いて「非常に関心がある」30.0%となっています。
「多少関心がある」「非常に関心がある」を合わせると、約 83%の方が関心があると回答しています。



Q2 土砂災害の恐れのある箇所(土砂災害危険箇所)を、「土石流危険渓流」「急傾斜地崩壊危険箇所」「地すべり危険箇所」として県で調査・公表していますが、このような情報が公表されていることを知っていますか。

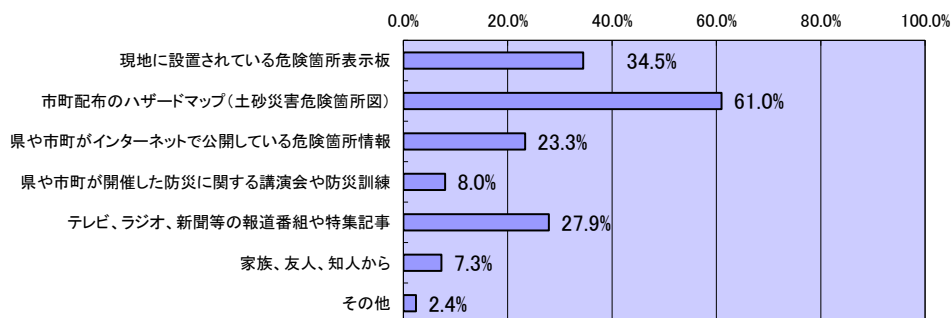
65.9%の方が「知らない」と回答しています。



Q3 Q2で「知っている」と答えた方にお聞きします。

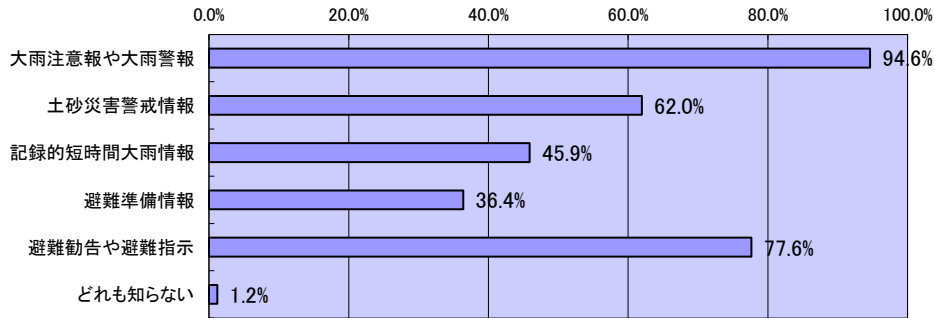
土砂災害危険箇所の情報が公表されていることをどこで知りましたか。(複数回答可)

「市町配布のハザードマップ(土砂災害危険箇所図)」61.0%が最も多く、次いで「現地に設置されている危険箇所表示板」34.5%となっています。



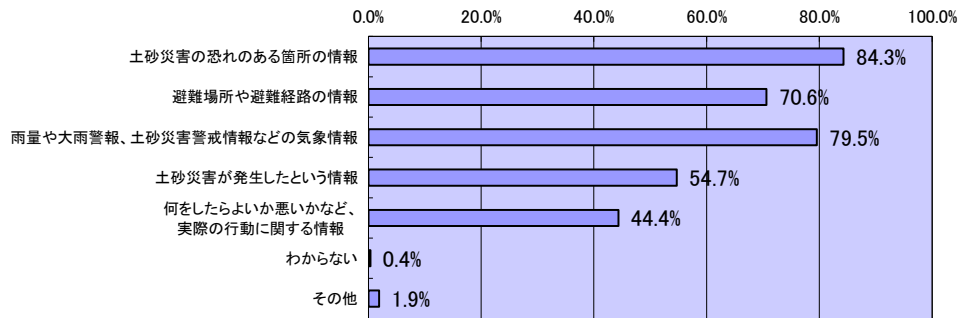
Q4 土砂災害が発生する可能性が高まった時に発表される防災情報のうち、あなたが知っているものを選んでください。(複数回答可)

「大雨注意報や大雨警報」94.6%が最も多く、次いで「避難勧告や避難指示」77.6%となっています。三重県では、平成19年9月より津地方気象台と共同で「土砂災害警戒情報」を発表していますが、その認知度は62.0%に留まっています。



Q5 土砂災害から身を守るためにどんな情報が必要だと思いますか。(複数回答可)

「土砂災害の恐れのある箇所の情報」84.3%が最も多く、次いで「雨量や大雨警報、土砂災害警戒情報などの気象情報」79.5%となっています。

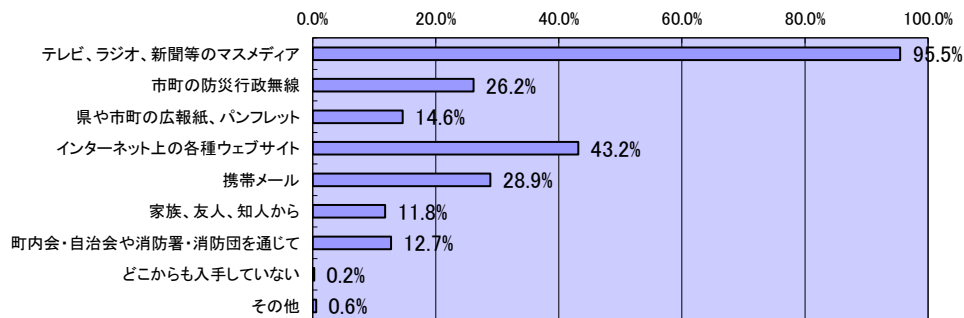


「その他」の主な意見

- ・的確(ピンポイント)な避難勧告や避難指示
- ・大雨の災害シミュレーション図
- ・いざという時の問合せ先
- ・土砂災害の前兆現象の実例

Q6 気象や土砂災害についての情報をどこから入手していますか。(複数回答可)

「テレビ、ラジオ、新聞等のマスメディア」95.5%が最も多くなっています。

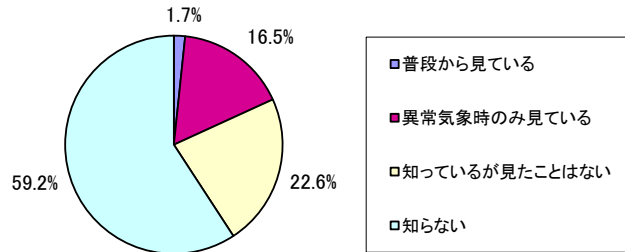


「その他」の主な意見

- ・携帯電話会社のニュース配信サービス
- ・防災情報アプリ

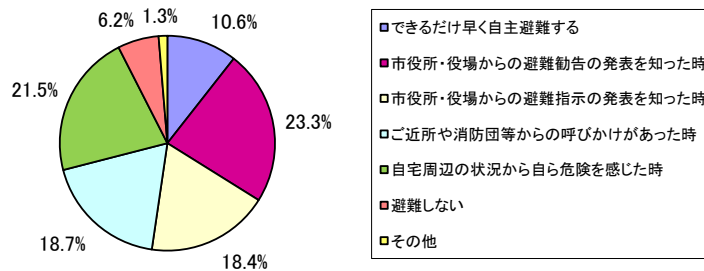
Q7 県の雨量情報や土砂災害危険度情報のホームページ「三重県土砂災害情報提供システム」の利用について、あてはまるものを選んでください。

「知らない」59.2%が最も多く、次いで「知っているが見たことはない」22.6%となっています。
「知っているが見たことはない」と回答された方も含めて、その認知度は40.8%となっています。



Q8 自宅周辺で土砂災害の危険性がある場合、どの段階で避難をしますか。

「市役所・役場からの避難勧告の発表を知った時」23.3%が最も多くなっています。



「その他」の主な意見

- ・自宅は土砂災害が起こる地域ではないので避難する必要がない
- ・わからない

Q9 Q8で「避難しない」と答えた方にお聞きします。

避難しない理由は何ですか。

90.4%の方が「自宅が土砂災害の起こる場所ではなく一番安全」と回答しています。

